（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス　ハビー仙台教室			
○保護者評価実施期間	2025年　7月　25日	～	2025年　8月　15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	29	（回答者数）	27
○従業者評価実施期間	2025年　7月　15日	～	2025年　7月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　8月　21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の思いを汲み取り、都度保護者様に伝えることで、情報共有が盛んにでき、保護者様との信頼関係が構築されていること。また信頼関係が構築されることで安心感を持って通所してもらえていること。	支援後には必ずフィードバックの時間を設け、保護者様と話をする時間を設けている。その際、支援で見られたお子様の姿から、なぜそのような行動や言動が見られたのか職員が汲み取り、分析し保護者様に伝えるように心掛けている。また毎月家族支援の希望も取り、必要に応じて支援裏で家族支援（相談支援）を実施している。	チームで支援を行っている為、様々な職員が支援に入るが、職員間で共有されていないこともあったというご意見もいただいた為、今まで以上に記録を丁寧に取っていき、共有漏れが無いように努めていく。また集団支援の人数が多い場合、早い時間からフィードバックを開始し保護者様と話す時間を確保していく等、必要に応じて対応方法を工夫していく。
2	様々なイベントや支援を実施し、その時のお子様の様子から新たな気づきを発見し、次回以降の支援内容に取り入れることで、固定化されない支援が実施でき、楽しんで通所してもらえていること。	支援内容にお子様からイベント案を出してもらう時間を設け、そこで出た案を実際にイベントに取り入れることで活動意欲を持って参加できるように工夫している。またお子様が楽しんで参加できるように、近隣の外部イベント情報や、施設情報等を収集し、時折イベントに盛り込んでいる。	今後もイベントや支援内容を考える際、お子様や保護者様の思いを踏まえて職員間で話し合っていく。また楽しいだけではなく支援計画に紐づいた内容となるよう、参加する児童に応じて内容を変えたり、ニーズに応じて部屋を分ける等工夫をしていく。
3	お子様に日々丁寧に関わることで理解が深まり、ニーズや課題を客観的に分析することができている為、一人ひとりに合った個別支援計画を作成することができていること。	個別支援計画を作成する際、児童発達支援管理責任者のみが携わるのではなく、支援に入っている職員みんなで内容を検討し作成している。その為、検討会議では活発な意見交換が行われ、一人ひとりに合ったものを作り上げることができている。	関係機関連携を必要に応じて実施している為、個別支援計画作成時にも、できる限り実施していき、関係機関での様子を踏まえた個別支援計画を作成できるように心掛けていく。また発達検査等の結果を共有いただいた際には、必要に応じて、回覧するだけではなくケース会議を実施し、お子様の課題を再度見直すことも検討していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設が狭いこと	昨年度までは放課後等デイサービスの利用児童が少なく、集団支援も2、3名で実施していた為、狭さをあまり感じなかったが、今年度は中学年や高学年の利用児童も増え、集団支援の人数も4名～7名程度になったことから、活動によっては少し手狭に感じることも増えた。少しでも部屋を広く使う工夫が必要であるが、配慮が足りていない。	増築することは難しい為、運動活動を行う際等、不要なものを撤去し、少しでも活動範囲を確保していけるよう心掛けていく。また、支援の内容によっては集団のチームを分ける等、少しでも部屋を広く使える工夫を実施していく。
2	様々な情報を発信しているが、必要な情報が保護者様に届いていないこと	研修動画のお知らせや、避難訓練の実施報告、イベント後の会報等、保護者様がわかりやすいようにモニタールームに掲示しているが、他にも様々な情報を発信しすぎてしまい、何が大事なのかわかりづらくなってしまっている。	今年度より、れんらくアプリのコノベルを導入している為、避難訓練の実施報告等はれんらくアプリを通してお知らせしていく。また必ず見てほしい情報に関しては掲示する場所を分ける等、わかりやすい工夫をしていく。
3	家族支援を実施しているが、あまり放課後等デイサービス向けの内容になっていないこと	児童発達支援のお子様が多い為、小学校入学前の就学説明会や、歯磨き講座、保護者様交流会等、未就学児向けの内容が多い。また保護者様より『性についての経験談』や『高校生のお子様の保護者様経験談』を聞きたい等、相談を受けたことがあるが、中学生以上のお子様を育てた保護者様との繋がりが少ない為、実施することができていない。	必要な情報を知る為に、繋がれる機関や繋がれる場所を調べていき、保護者様に共有していく。また必要に応じて、他のハビーと合同で交流会等を実施できないか検討していき、保護者様の困り感を少しでも軽減できるように努めていく。